

植物紹介-ユズ-



Photographer...K H.

学名： *Citrus junos* (Makino) Siebold ex Tanaka

名称由来： 柚(植物)の実(ズ)からユズと呼ばれるようになった。

この植物から酢をとることは古くからおこなわれており、「ユノス(柚の酢)」が語源となっているという説もある。

科名： ミカン科 (Rutaceae)

属名： ミカン属 (Citrus)

形態： 常緑小高木 果実是比较的大きく、葉は卵形。果皮の表面はでこぼこしている。

原産地： 中国揚子江上流とされている。日本へは、奈良時代前後に渡来したと推測されている。現在の主な生産国は日本と韓国となっている。

成分： ビタミンC、クエン酸、リモネン、 β -カロテン、ヘスペリジン、ペクチンなど

生薬名： 橙子皮

使用部位： 果皮、果実

用途： 精油、香水、健胃薬、血行促進効果の目的などで用いられている。

寒さに強い植物であり、東北以南であれば生育が可能となっている。

秋から冬にかけて日照時間が短くなっていくが、冬至を境に日照時間が長くなっていくことからこの日を境に運がよくなっていくと昔は考えられていました。運を体に取り込む前には禊をする習慣があり、禊には香りの強い植物を使うという風習がありました。このことが柚子湯の由来となりました。また冬至に湯治をかけて、ゆずに融通が利くをかけてゆず湯に入るようになったとも言われています。

【参考文献】

- ・薬用植物学 改訂第7版 監修 水野 端夫 南江堂 p178
- ・日本の薬用植物 小林正夫 農文協

2017.12.19 4YM SM